

きららだより

平成29年
5月号

5月の予定

1	月	特別保育
2	火	特別保育
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	特別保育
7	日	
8	月	YY
9	火	
10	水	母の日クッキング・EE・リズム
11	木	母の日クッキング・音楽
12	金	
13	土	親子遠足
14	日	母の日
15	月	
16	火	きららっこ②
17	水	尿検査・EE・リズム・茶道
18	木	尿検査(予備日)音楽・運動
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	YY
23	火	園内探検①
24	水	リズム
25	木	音楽
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	リズム・茶道

新緑が青々と茂り、天気の良い日は清々しく感じる気候となってきました。新年度が始まって、ひと月が経ちました。新入園の子ども達は、お家の方との別れ際に涙をこぼしていた子も、保育園の生活に少しずつ慣れ、外で思い切り身体を動かしたり、好きなお仕事を見つけ集中して取り組んだり、笑顔も沢山見せてくれるようになりました。在園児も、一つ大きくなって、小さいお友だちに優しく声を掛ける子、支度や活動に意欲的な姿が見られます。最年長のたいよう組は、給食当番やベッド当番のリーダーとして皆のために頑張ってくれています。そして、午後のたいよう組の活動ではカレンダーを作ったり、難易度がグッと上がった製作活動などに取り組んでいます。先日、たいよう組はこの時間にこいのぼり製作を行いました。こいのぼりを作ってみる前に担任からこいのぼりの由来(鯉の滝登り)のお話や吹流しの意味を伝えてもらった子どもたち。「吹流しの色には魔除けの意味があるんだ」「しっかり色を塗らないと！」とそれぞれ自分で工夫する姿が見られました。保育士は作り方の工程表を用意して、人に聞く前にまず子どもたち自身で考えてやってみられるように援助しています。

今月は親子遠足があります。海の公園でお友達のご家族や保育士とおしゃべりしたり遊んだりして楽しみましょう。つき組さんは、月齢や体調にあわせてのご参加で結構です。ご無理なさいませんように。

楽しいGW後は気持ちも体調も崩れがちです。連休後半の過ごし方には特にご注意ください。爽やかな5月を元気に過ごしましょう。

モンテッソーリ教育研究所(金沢分室きらら保育園コース)受講職員

★  ★  ★ 

きらら保育園からは、上記3名が1年生を修了し、2年生となりました。

★  ★ 

上記2名は今年度から東京モンテッソーリ教育研究所の土曜日コースを受講することになりました。

モンテッソーリ教育を学び、子どもたちの育ちに良い援助ができるよう全2年間、(行事を除く)毎週土曜日に丸一日講義を受けます。仕事終わりに膨大な課題に取り組んでいくため、早番が終わってすぐに退勤する日があったり、実習のためお休みを取らせていただいたりすることもあると思います。是非、温かい気持ちで応援して頂けたら幸いです。

エアコン機器取り替え工事について

家庭保育のご協力を頂きありがとうございます。工事期間中(4月29日(祝土)~5月7日(日))はご迷惑をお掛け致しますが、今後は夏冬とも快適な温度で過ごせることと思います。

きらら保育園を知ってもらおう!~園内探検について~

今年度より、地域の方向けの『園内探検』が始まります。リトミック→スタンプラリー形式の園内探検→給食体験と盛り沢山です!事前申込となりますので、是非、お知り合いの方にもお声掛けくださればと思います。

6月の主な予定

- 9日(金) 5・6月生誕生会
 - 10日(土) 育児講演会
 - 14日(水) 歯科検診(午前)
 - 23日(金) お弁当の日
プラネタリウム(たいよう)
 - 30日(金) きららサロン①
- その他避難訓練・身体測定

育児講演会のお知らせ

6月10日(土) 10:00~11:30に能見台地区センター2階の多目的室 A・B にて育児講演会を行います。講師として AMI 公認モンテッソーリ教師 [REDACTED] 先生をお招きすることとなりました。一昨年の育児講演会にもお越し頂いた先生です。深津先生は教育者向けにもご家庭向けにも沢山ご講演されていますので、家庭で大切なことは何かということをもっと学べる講演会になると思います。子育ての良い知恵や気づきをもらえる機会になると思いますので是非ご参加ください。詳細は追ってお知らせいたします。

なお、この日は午後に職員研修会を予定しております。出来るだけ職員全員が参加できるよう、お仕事調整のご協力をしていただけますと大変有り難いです。

実習生のお知らせ

東京モンテッソーリコースの2年生5名が、4月24日から7月7日までの間に10日ずつ実習に入ります。よろしくお願ひ致します。

楽しいゴールデンウィークを過ごすために

楽しみでもあり、見方を変えれば試練ともなるゴールデンウィークの始まりです。特にまだ小さいお子さんにとっては生活リズムの変更は心身に大きいダメージとなる場合があります。

遠出する場合は特に、お休み最終日より一日早く帰宅し、最後の一日はおうちやご近所でゆっくり過ごされるといいですね。

「いつもと違う一日」は、楽しさと同時に緊張もしているのだということを忘れないであげましょう。

また、**子ども連れのお出かけのマナーは大切です。**

公共施設や乗り物などを利用される際、子どものちょっとした嬌声や泣き声に敏感な方もいます。「子どもは走るもの、暴れるもの、騒ぐもの、泣くもの」と、それらに無頓着になってしまっはけませんよね。周りの方々へ配慮ができる素敵ですね。

「なぜ泣くのでしょうか」…物言えぬ赤ちゃんには「暑すぎる」「いつもの匂いと違う」「目にする風景が違う」という、大人にとってはたいしたことがないような事象がとても気になって、居心地が悪いことがあります。だから、「なんとかしてよー」「嫌なんだよー」と泣くしか手段はありません。

だからと言ってすぐにその状況を変えることは出来ないこともたくさんあります。(乗り物の中など) そんな時は、抱っこして場所を変えるなどの工夫と共に「早く電車降りたいねー、少し暑いかな」などと、優しく言葉にして伝えることが大切です。「赤ちゃんだからそんなこと言ってもわからない?」。いいえ、お母さんの気持ちはきっと通じます。そして、そうやって優しく声掛けをしながらその状況を何とかご迷惑にならないようにと頑張っているお母さんの姿も周りには伝わります。見て見ぬ振りに見えますが、周りの人々を「がんばれ、がんばれ」という気持ちにさせてくれることでしょう。「泣いている」という状況は同じでも大違いの空間になります。

幼児クラスの子どもたちは言葉で理解できます。公共の中では静かにすること、走り回らないことなどきちんと伝えましょう。「走っちゃいけないっていったでしょ! (怒り)」より「歩こうね」と毅然と伝え、自分で止められないようなら抱きかかえるなどでやめさせましょう。

また、やってはいけないことをずっと見逃しておき、後から言うのはナンセンスです。やり始めたときにすぐに伝えてやめさせましょう。子どもへ伝えることと他の方への配慮が同時に出来ます。

電車や飛行機など長い時間静かに過ごさなくてはならないときは、小さな折り紙や短い色鉛筆など、携帯に便利な遊び道具がワンコインのお店で見つかりますので用意するといいですね。かさばらない小さい絵本などもなかなか良いものがたくさんあり持っていくと重宝します。

おうちの方と一緒に時は得てして甘えん坊になるものです。「上手に甘えさせ、ダメなことはきちんと理由を伝えて止める」そんな繰り返しの中で親への信頼もより深くなります。